

東郷地区の小中一貫教育の目標

東郷学園・坪谷小学校の小中一貫教育では「豊かな自己実現」をめざして、『郷育』を中心に「知」「徳」「体」「地域」の4つの側面から児童生徒を育てていきます。

令和5年度 日向市立東郷学園・坪谷小学校 小中一貫教育グランドデザイン



児童生徒の「豊かな自己実現」をめざす教育
～若竹の 伸びゆくごとく 子ども等よ 真直にのぼせ 身をたましひを～



知

- ◎ 学習指導や読書の推進を通して、読む力と豊かな心を育てます。
- 読書の習慣化を図り、自分の考えをわかりやすく伝える力を育てます。
- 家庭学習の習慣化を図り、自ら学ぶ力を育てます。

徳

- ◎ 自己有用感をもった児童生徒を育てます。
- 身なりを整え、あいさつができ、無言清掃を行う児童生徒を育てます。
- 時間を大切にする児童生徒を育てます。

郷育～小中一貫教育を貫く軸～

郷育とは、東郷地区の児童生徒が小中一貫教育を通して、「意欲」をもち、「切磋琢磨」しながら「社会性」の伸長を図り、「自己有用感」を育成することで、「豊かな自己実現」をめざす教育を表します。

「切磋琢磨」を通して

児童同士、生徒同士、児童生徒同士の交流活動を充実させ、その中で「学び合い」「練り合い」「高め合い」を行い、お互いが輝ける存在になれるようにします。特に、先輩が後輩を導き、後輩が先輩を敬う関係を築きます。

「社会性」の伸長

交流活動の中で、人と人がつながり合い、お互いを尊重し合うことの大切さを学びます。

「自己有用感」の育成

誰もが大切にされ、日常の教育活動や行事の中で必ず役に立つ存在であることを自覚できるようにします。

「豊かな自己実現」をめざす

自分が持っている能力を最大限発揮して、何かを成し遂げられるように、「意欲」「社会性」「自己有用感」を高める教育を充実させます。

体

- ◎ 心身の健康の保持増進ができる児童生徒を育てます。
- 体力向上に関する取組や食育を通して、たくましい体づくりに努める児童生徒を育てます。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」や「メディアコントロール」などの生活リズムを通して、健康の保持増進に努める児童生徒を育てます。

地域

- ◎ 家庭・地域と目標を共有し、郷育を推進します。
- 家庭・地域と連携しながら、あいさつ運動・安全教育を実施します。
- 地域の素材・人材をいかした体験活動及びキャリア教育を実施します。

【東郷学園・坪谷小学校の児童生徒数 (令和5年度)】

ブロック	前期				後期					合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	
東郷学園	10	11	13	17	11	13	15	15	10	115
坪谷小学校	1	3	2	4	4	4				18

【東郷地区のよさ】

「豊かな自然」	「若山牧水生誕の地」	「地域のつながり」
冠山や美々津川・坪谷川などの自然が豊かでそれらをいかした施設も充実しています。	郷土の偉人を敬い、短歌朗詠や牧水かるたなどの活動を継続して取り組んでいます。	東郷地区では地域の方のボランティア活動がさかんで、様々な体験学習を実施しています。

【7年生へのジャンプを支援するために】



運動会や避難訓練など小中合同の行事では、小学生と中学生と一緒に活動しています。



ブロックでの取組を充実させることで、7年生の姿を見ながら中学部の取組を学んでいます。



坪谷小学校の児童が東郷学園中学部に入学する際、早くとけこめるように合同学習等を充実させています。



【牧水公園】



【若山牧水の生家】



【4年生児童の茶摘み体験】